

(様式6)

令和5年度

事業請負 林分条件調査表

物件番号	1-3
物件名	森林環境保全整備事業(金八山国有林)

下北森林管理署

国有林名 林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分 伐採方法 伐採方法の細分	面積 ha	伐 採 率 %	立木資材量				予定生 産量 m ³	予定作業量														最寄り市町村 からの距離 km	備 考						
							本 数	材積 m ³	立木 1本 当り 材積 m ³	平均 胸高 直径 cm		伐倒 方法	集・造材 数量 m ³	小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全		土場作 設等 h	砂利 数量 m ³	薬剤散布 (スミハイソ) L	鉄板 規格*枚数									
														積込機械	片道運搬 距離 m	数量 m ³	林地 傾斜 率(%)	延長 m	編柵 緑化 m ²														
																				場所					数量			数量					
金八山 910に	水涵保	スギ	58	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.99	33	310	158	0.51	24	77	全木	158	プロセッサ	77	山元	フォワーダ	88	77	中												川内庁舎 8.4	
金八山 910へ1	砂防指	スギ	56	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.73	33	228	94	0.41	24	46	全木	94	プロセッサ	46	山元	フォワーダ	100	46	中											川内庁舎 8.4		
金八山 910へ2	砂防指	スギ	56	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.48	33	155	62	0.4	24	30	全木	62	プロセッサ	30	山元	フォワーダ	100	30	緩											川内庁舎 8.4		
金八山 910へ3	砂防指	スギ	55	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.07	33	30	8	0.26	24	4	全木	8	プロセッサ	4	山元	フォワーダ	75	4	緩											川内庁舎 8.4		
金八山 912い1	水涵保	スギ	56	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	2.45	33	1,173	658	0.56	28	339	全木	658	プロセッサ	339	山元	フォワーダ	262	339	中											川内庁舎 8.1		
金八山 912い3	水涵保	スギ	56	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.19	33	69	51	0.74	28	26	全木	51	プロセッサ	26	山元	フォワーダ	25	26	中											川内庁舎 8.1		
金八山 912ろ2	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	3.66	33	2,028	632	0.31	22	322	全木	632	プロセッサ	322	山元	フォワーダ	139	322	中											川内庁舎 8.1		
金八山 912ろ5	水涵保	スギ	38	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.32	33	149	39	0.26	20	18	全木	39	プロセッサ	18	山元	フォワーダ	86	18	中											川内庁舎 8.1		
金八山 912ろ6	水涵保	スギ	38	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.95	33	565	141	0.25	20	72	全木	141	プロセッサ	72	山元	フォワーダ	80	72	中											川内庁舎 8.1		
金八山 912へ2	砂防指	スギ	56	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.44	33	177	126	0.71	30	65	全木	126	プロセッサ	65	山元	フォワーダ	38	65	中											川内庁舎 8.1		
金八山 912へ3	砂防指	スギ	56	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	0.37	33	143	106	0.74	30	54	全木	106	プロセッサ	54	山元	フォワーダ	94	54	中											川内庁舎 8.1		
金八山 916い2	水涵保	スギ	54	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	5.25	33	3,030	715	0.24	20	355	全木	715	プロセッサ	355	山元	フォワーダ	178	355	中											川内庁舎 8.1		
金八山 916い4	水涵保	スギ	55	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	4.69	33	2,375	508	0.21	20	256	全木	508	プロセッサ	256	山元	フォワーダ	237	256	中											川内庁舎 8.1		
金八山 916い5	水涵保	スギ	55	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	2.19	33	1,120	255	0.23	20	130	全木	255	プロセッサ	130	山元	フォワーダ	130	130	中											川内庁舎 8.1		
金八山 916ろ1	水涵保	スギ	82	保育間伐(活用型) 定性間伐	2.24	22	264	140	0.53	30	68	全木	140	プロセッサ	68	山元	フォワーダ	141	68	中											川内庁舎 8.1		
金八山 916ろ2	水涵保	スギ	82	保育間伐(活用型) 定性間伐	1.15	22	184	92	0.5	30	47	全木	92	プロセッサ	47	山元	フォワーダ	87	47	中											川内庁舎 8.1		
金八山 916ろ3	水涵保	スギ	82	保育間伐(活用型) 定性間伐	0.68	22	65	85	1.31	30	43	全木	85	プロセッサ	43	山元	フォワーダ	65	43	中											川内庁舎 8.1		
金八山 916は3	水涵保	スギ	55	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	2.22	33	906	211	0.23	20	106	全木	211	プロセッサ	106	山元	フォワーダ	126	106	中											川内庁舎 8.1		
金八山 916に1	水涵保	スギ	53	保育間伐(活用型) 列状間伐(1伐2残)	4.36	33	2,250	725	0.32	18	371	全木	725	プロセッサ	371	山元	フォワーダ	144	371	中											川内庁舎 8.1		

(様式6)

令和5年度 事業請負 林分条件調査表

物件番号	1-3
物件名	森林環境保全整備事業(金八山国有林)

下北森林管理署

国有林名 林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分 伐採方法 伐採方法の細分	面積 ha	伐 採 率 %	立木資材量				予定生 産量 m ³	予定作業量											最寄り市町村 からの距離 km	備 考								
							本 数	材積 m ³	立木 1本 当り 材積 m ³	平均 胸高 直径 cm		伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全				土場作 設等 h	砂利 数量 m ³	薬剤散布 (スミハイン) L	鉄板 規格*枚数				
												方法	数量 m ³	方式	数量 m ³	場所	積込機械	片道運搬 距離 m	数量 m ³	林地 傾斜 度(%)	延長 m	編柵 m							緑化 m ²			
金八山 916に2	水涵保	スギ	69	保育間伐(活用型) 定性間伐	0.71	23	112	129	1.15	24	67	全木	129	プロセッサ	67	山元	フォワード	85	67	中											川内庁舎 8.1	
計					131.21		43,376	17,660			8,741		17,660		8,741																	

森林作業道作設の林地傾斜度の区分は以下のとおり。
緩:0°~20°、中:20°~30°、急:30°以上

別紙

検知業務請負作業内訳書

素材検知業務請負(3号)(金八山国有林)

単位: m³

物件番号	材種	作業工程	予定数量	備考
第3号	素材	(1)の業務	3,671	
		(2)の業務	3,322	
		(5)の業務	1,748	
		合計	8,741	

検知業務請負(作業内容)

- (1)の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (3)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、トラック運材の積み込み本数を確認し送状に記載・交付する作業、及び最終貯木土場において指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (4)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、材積計算を行い、送状(概算引渡物件明細書)を交付し、スプレーの塗布を行う作業。
- (5)の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知(縦、横、高さを測る)を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。

3号物件

林小班	森林作業道延長距離	
906は外38	概ね	35,795 m